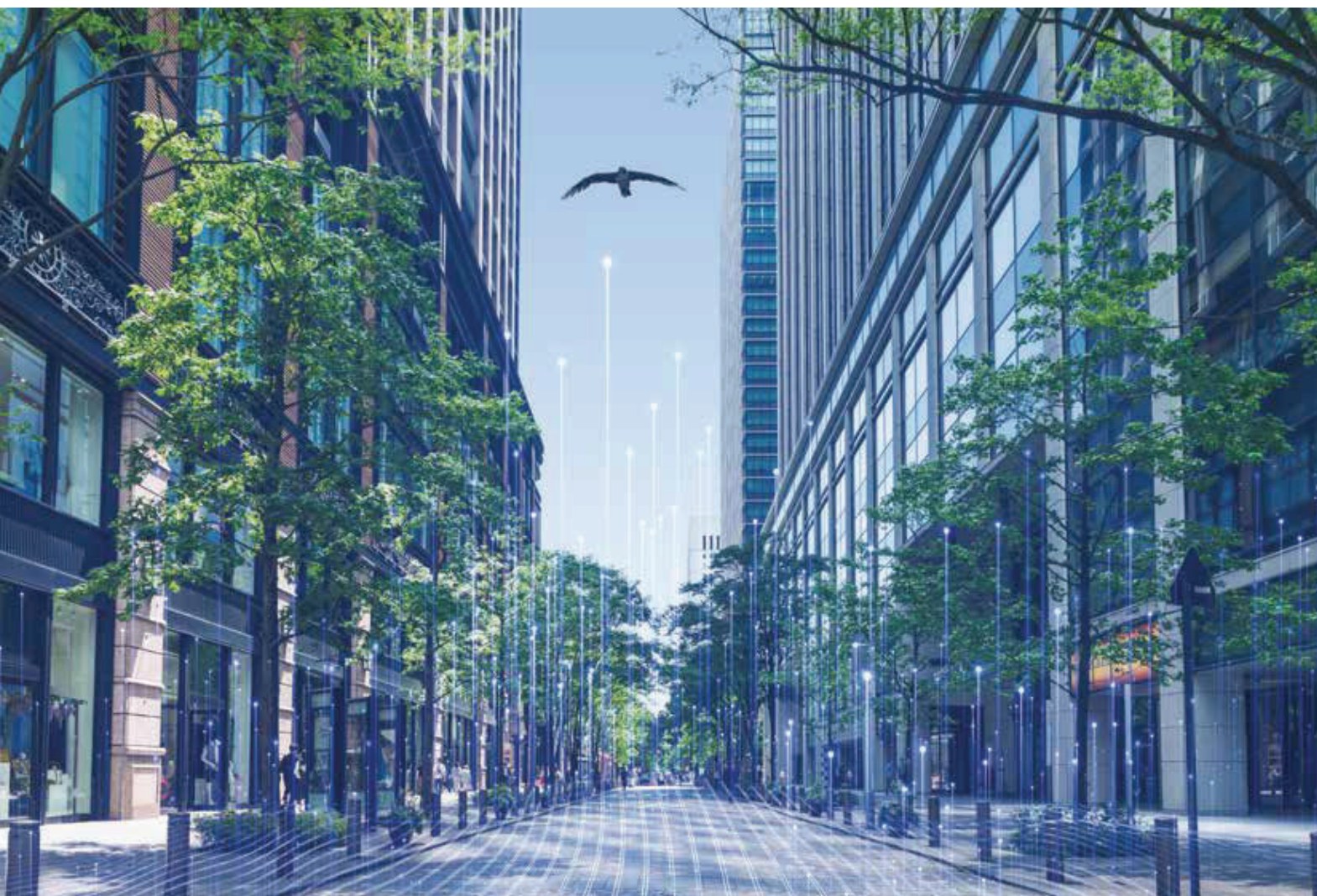


# Johnson Controls

ジョンソンコントロールズ株式会社 会社案内 2023



The power behind **your mission**



# ジョンソンコントロールズは スマートビルやスマートシティを実現するソリューションを 世界中で包括的に提供するグローバル企業です

 約 **140** 年の  
イノベーション実績

世界 **150** カ国以上  
 **2,000** 拠点で  
ビジネスを展開

 世界の顧客数  
**400** 万社以上

過去5年間に   
**7,800** 万ドル以上  
チャリティ活動に拠出

 **2,600**  
メトリックトン以上の  
CO<sub>2</sub>削減に貢献

  
**31万6,000** 時間以上の  
ボランティア活動実績

 世界の超高層ランドマークの  
**90%** 以上に  
ソリューションを提供

 有効特許  
**9,200** 件以上

**39** 億ドル以上の  
エネルギーコスト削減

 **21** 億ドル以上の  
オペレーションコスト削減

**100,000** 人以上の  
専門家 

 **40** 以上の  
サステナビリティ  
インデックスに選定

**お取引実績**  
スマートビル  
スマートシティ  
データセンター  
医療施設  
教育施設  
エンタメ施設  
運輸施設

## カスタマープロミス

私たちは空間や建物の安全性、快適性、  
インテリジェンスを向上させ、  
お客様のミッションを支援します。

## パーパス

私たちの情熱は、よりスマートで、  
健康的で、持続可能な明日を  
創造することにあります。

## 当社のバリュー

- 誠実さ第一
- 意義先行
- ワン・チーム
- 顧客主導
- 未来志向

# ごあいさつ

ジョンソンコントロールズは約140年も前に、電気式室内サーモスタットの発明をきっかけにアメリカで創業された歴史ある企業で、建物の安全性、快適性、そしてインテリジェンスを向上させる数々のイノベーションとともに毎年成長を続けています。世界150カ国に2,000を超える拠点を構え、10万人以上のプロフェッショナルが、深い知見と高い専門性を活かし、400万社を超えるお客様のミッション達成をサポートしています。日本国内においても50年以上にわたり安定したビジネス基盤を築いてまいりました。

技術革新による急激な変化、そしてサステナビリティへの関心の高まりと共に建物環境のニーズも大きく変化しました。空間における利用者体験を向上し、人々の健康を確実に守るデジタルトランスフォーメーションや、いかなる状況においても建物の運営を継続し、人々の生活を支えるエネルギーレジリエンス、そしてエネルギー消費量を削減し、持続可能な未来の実現に貢献する建物の運用管理が求められています。さらに、近年深刻化する気候変動の問題に対して「脱炭素社会」の実現を目指すため、強固な国際連携、そして各企業の取り組みと推進力が求められるようになりました。世界で排出される二酸化炭素の約40%は、住居や職場、教育、エンタメ施設などの建物から排出されており、ビルのエネルギー効率を高め、排出量を削減することが脱炭素化社会の実現において不可欠です。ビルテクノロジーとソリューションのグローバルリーダーである当社は、最先端技術と長年培ったビルシステムの知見を活用し、あらゆる建物のデジタルトランスフォーメーションとグリーントランスフォーメーションを推進し、お客様の建物の脱炭素、省エネ、利用者の健康とスマートな体験の実現に取り組んでいます。

私たちの事業は、限りある天然資源の使用量の最適化、二酸化炭素排出量の削減を通し地球環境の保全に貢献するものであり、従業員は「私たちの情熱は、よりスマートで、健康的で、持続可能な明日を創造することにあります」というパーパスを胸に、日々業務に邁進しています。当社では「誠実さ第一」、「意義先行」、「ワン・チーム」、「顧客主導」、「未来志向」の5つのバリュー(価値観)を行動規範として、世界中の従業員がコンプライアンスを遵守し、誠実であることを第一に、Doing well by doing good(善行によって成功を導く)という意義を先行した事業運営を貫き、ワン・チームで未来を見据えたイノベーションを発信することで、より良い未来を実現するソリューションの創生に尽力し続けています。



ジョンソンコントロールズ株式会社  
代表取締役社長 吉田 浩

吉田 浩



## あらゆる建築環境において安全性、 効率性そしてインテリジェンスを実現することで 最大限のパフォーマンスを発揮できるよう支援します

教育、ヘルスケア、交通インフラ、エンタメ施設など建物の用途を問わず、私たちはその空間で過ごす人々が目標を達成し、最大限のパフォーマンスを発揮し、便利で快適な体験ができるよう支援しています。

### オフィスビル



働く人が最大限のパフォーマンスを発揮できる、快適かつ便利で健康的なオフィス環境を整え、無駄なエネルギーコストを削減します。

### ヘルスケア施設



安全で効率的かつ最適化された環境を整えることで、患者様がストレスなく治療に専念でき、医療関係者が効果的に治療できる環境を整えます。

### データセンター



稼働時間とコスト、そしてエネルギー効率を最適化する統合ソリューションで、よりスマートでレジリエンスの高いデータセンターの運用を支援します。

### 教育施設



安全かつ快適で魅力的なキャンパスを構築することで、学生の研究や学びにおける体験を向上させ、より良い成果を導きます。

### 空港施設



乗客・乗員のよりスムーズで効率的な移動を支援するとともに、セキュリティを強化し安全性を高めるといったミッションを支援します。

### スポーツ・エンタメ施設



もっとファンとつながることのできるスマートな施設運営は安全性とサステナビリティも兼ね備え、顧客体験を向上します。

### 工場・プラント



施設のライフサイクルを通じた高い運用効率と事業継続性を実現し、無駄なコストを削減することで、スマートな生産環境を実現します。

### スマートシティ



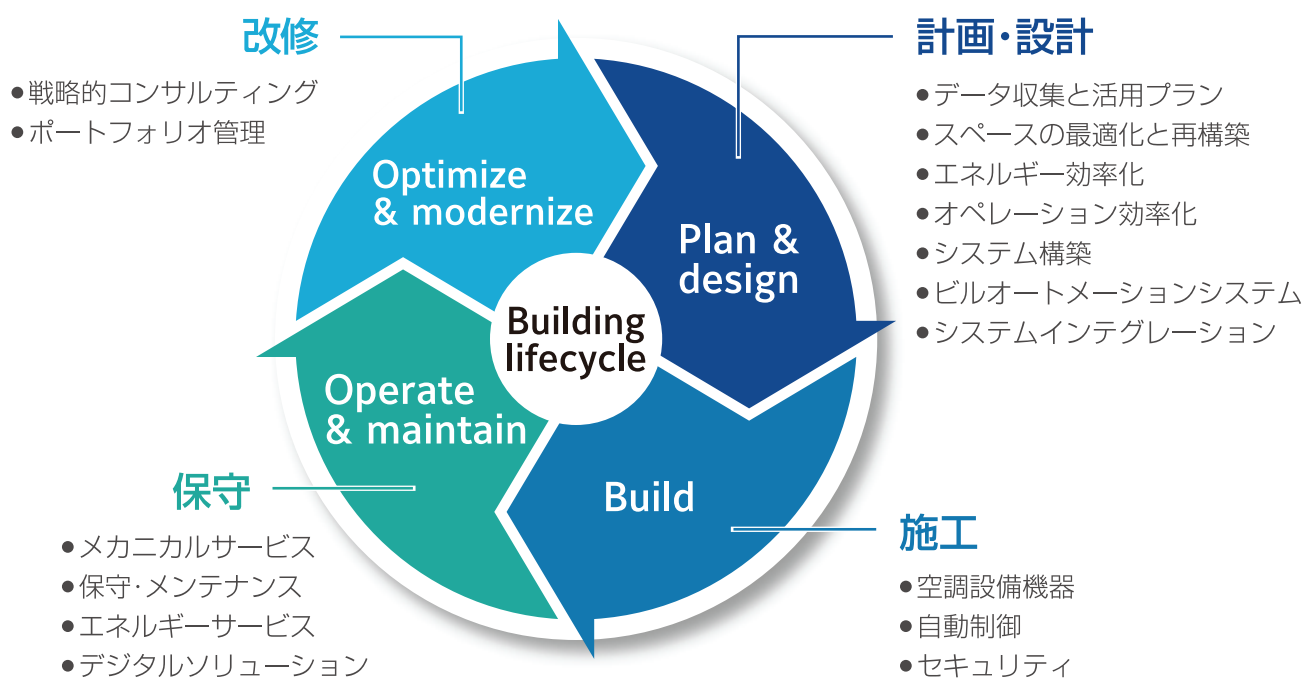
居住者の安全性と快適性、利便性を向上すべく、AI、IoTであらゆるヒト、コト、モノがつながり、作用しあうコネクテッドシティを実現します。

お客様のパートナーとして  
建物のライフサイクルを  
通じたワンストップ  
ソリューションを提供します



私たちは、計画、設計、施工、保守、改修など建物のライフサイクルを通じて、  
長い歴史の中で培った専門性と、大小さまざまなプロジェクトで実証済みの知見を、  
お客様の信頼できるパートナーとして、惜しみなく提供いたします。  
お客様は最適化された環境のもと、お客様のミッション達成に専念いただけます。  
また、当社は各業界の大手テクノロジーリーダーとも積極的に提携しており、  
世界クラスの卓越したソリューションをお客様にシームレスにお届けいたします。

## One-stop Solution



建物のライフサイクルコストのうち、建設費はわずか4分の1にすぎません。残りは全て管理費、運営費、保全費が占めています。

# 広範で包括的な製品ラインナップで建物内の多様なシステムをシームレスにつなげます



## Metasys®ビルオートメーションシステム

施設の規模に合わせて3種のラインナップで提供する当社のMetasys®シリーズは、あらゆるシステムと連携できるオープンシステムとシンプルで直感的なユーザーインターフェースが特徴です。2022年に「Metasys11.0 Release」を提供開始、Metasysシリーズの特長である接続性、拡張性を維持しながら、米国政府情報処理標準FIPS140-2 Level 1に準拠し、業界最高クラスの堅牢性を実現しています。また、仮想化技術を活用することで、専用サーバーの構築を不要にし、コスト効率と安定稼働を両立しました。



## 自動制御機器

コントロールパネル、サーモスタット、フィールドコントローラー、センサー、バルブ、アクチュエーターなど多様な機器を豊富なラインナップでご用意しています。施設の用途や制御の目的にあわせた最適なシステムを構築することで、安全で快適、高効率でインテリジェントな自動制御を実現します。



## ワイヤレスシステム

業界で初めて伝送距離が長く干渉を受けにくい920MHz帯無線ネットワークシステムを採用したことで、よりつながりやすく安定した無線環境で様々なセンサーをビルオートメーションシステムに接続できるようになりました。省スペース、省施工できめ細やかなモニタリング、省エネに貢献します。



## HVAC空調冷熱機器

世界トップレベルのシェアを持つYORK®ブランドのターボ冷凍機をはじめ、各種ヒートポンプチラー、空調機、VRF製品など、世界水準の省エネ、省コスト、さらにはCO<sub>2</sub>排出量削減も実現する、環境にやさしい空調冷熱機器を各種とりそろえております。



## 産業用冷凍機

世界中で高い評価を受けているSABROE®、Frick®ブランドをはじめとした当社の産業用冷凍システム製品群は、プラントや工場のみならず、船舶でも多くご利用いただいています。環境負荷の低い冷媒を使用し、省エネ性能や環境性能は世界標準です。



## セキュリティ管理システム

施設内のセキュリティレベルや設定の要件にあわせ、アクセス制御や侵入防止のためのセキュリティシステムを、豊富なラインナップから最適なシステム構成でご提案します。

もちろんビルオートメーションシステムに接続し、一元管理することも他のビジネスシステムとの連携も可能です。



## グローバルブランド

その他ジョンソンコントロールズの安全で高効率、さらに環境にやさしくサステナブルな未来を実現する多様な製品ブランドファミリーは世界中で親しまれており、その広範なラインナップは、他に類を見ません。



# 長年のビルシステム インテグレーションの 知見を活かし、お客様の ニーズに応じたサービスと ソリューションを提供 いたします



## 保守管理サービス

年間保守契約に基づいたメンテナンスを行うことによって、ビルを利用する皆様の快適環境を守るとともに、ライフサイクルコストを低減させます。また、クラウドを活用した空調制御機能の遠隔診断を行い、ビルの価値を高めます。

## 運用・整備サービス

ビルの運用にかかるライフサイクルコストのうち75%は、建物を維持していくためのランニングコストであり、建築設備の劣化を最低限に抑えるべく総合的な運用管理サービスと専門的な保守で細やかにケア。ビル運用の効率化と資産価値の向上を実現します。



## 省エネソリューション

ビルオートメーションシステムの省エネルギー更新やBEMS導入、ビル全体の省エネルギー化をトータル提案する設備改修やESCO事業、エネルギーマネジメント事業を通じた助成制度の活用など、省エネ診断から設計、施工、運用までワンストップで提供します。

## リモートサービス

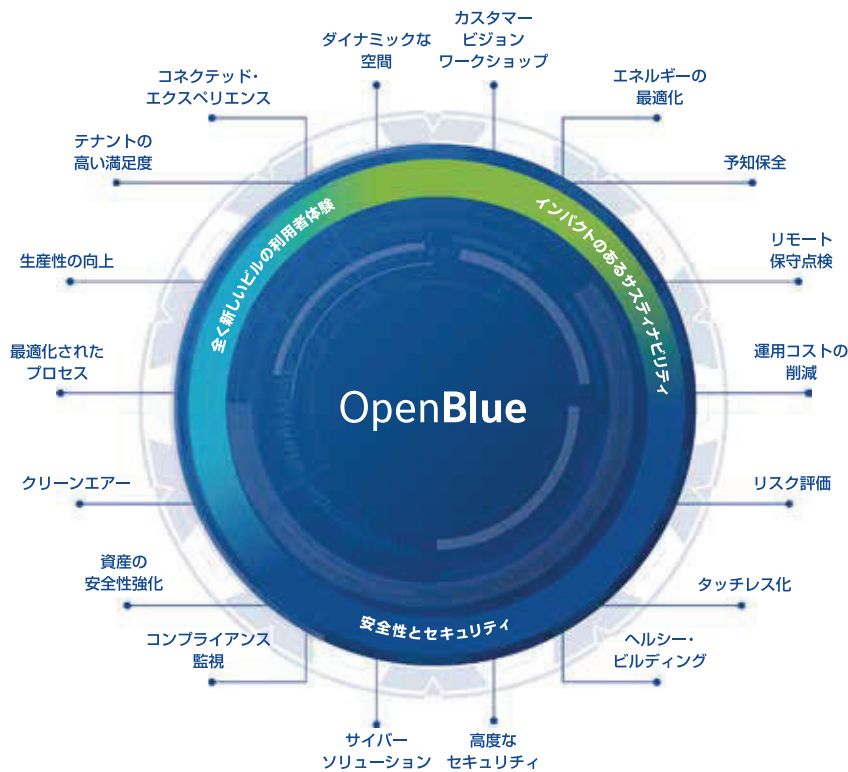
ROC(リモートオペレーションセンター)では、お客様の施設を24時間、365日遠隔監視し、モバイル・PCでのアラーム管理やビルオートメーションシステムの遠隔操作など施設パフォーマンスを最大にする様々なサービスを提供します。





## OpenBlue が提供する価値

当社は、135年にわたる建物に関する専門知識と最先端のテクノロジーを組み合わせ、インパクトのあるサステナビリティ、全く新しいビルの利用者体験、そして安全性とセキュリティの実現を「Open Blue」というブランドの下で提供してまいります。幅広いソリューションや広範な製品ポートフォリオ、データを効果的に活用することで、「OpenBlue」はお客様ごとに異なる生産性向上、運用効率向上、そして、安全性、セキュリティ、サステナビリティ(持続可能性)、インテリジェンスの課題解決を通じてレジリエンス(回復力)の向上にアプローチします。



## OpenBlueエンタープライズマネジャー

OpenBlueエンタープライズマネジャー(EM)は、クラウドベースでビルのパフォーマンス分析と最適化を実現するソリューションで、高度なインテリジェンスとエクスペリエンスを提供します。EMIは複数のユーザーが同じシステムやサービスを共有して利用するマルチテナント型を採用したソフトウェア・アズ・ア・サービス (SaaS) ソリューションであり、ジョンソンコントロールズやサードパーティーのBMSプラットフォームや外部ソースから得られる大量のビルデータを集約し、建物の運用、資産パフォーマンス管理、テナント管理、作業指示管理、機械学習を活用した高度な分析をサポートする様々なサブスクリプション型のアプリケーションが利用できます。

## OpenBlueコンパニオン

OpenBlueコンパニオンはニューノーマルにおけるビルの安全性を向上し、長期的にも建物の利用者の生産性や快適性を向上するスマートフォンアプリです。コンパニオンを使うことで、建物のユーザーは、各自のスマートフォンを使ってオフィスでのシームレスな体験を得ることができます。例えば、スマートフォンが入退室セキュリティカードの役割を果たし、空調の温度設定、フリーデスクや会議室の予約、建物内のマップの確認、メンテナンス情報などのお知らせ、緊急時のSOS配信、備品のリクエストなどもアプリ上で操作できるようになるため、利用者体験が向上します。ビル管理者やオーナーにとっては、より効率的なビル管理を実現し、導入企業にとってはより優秀な人材の採用や維持を見込むことができます。また、OpenBlue エンタープライズマネジャーと組み合わせることで、コンパニオンで得たユーザーのフィードバックを、より質の高い運営に役立てることができます。



### シンガポールにOpenBlueイノベーションセンターを開設

当社はシンガポール国立大学(NUS)デザイン環境学部内に約39億円(5,000万シンガポールドル)を投じてOpenBlueイノベーションセンターを開所しました。このセンターではNUSやマイクロソフト社を始めとするエコシステムパートナーと連携し、ソリューションの中核となるビルテクノロジーと建物利用者の行動やウェルネス、空間に関するデータを統合、解析し、コネクテッドスペースにおける安全性やサステナビリティ(持続可能性)への新たな需要に応えるソリューションを開発するという、先駆的な取り組みを行っています。

# 世界中の様々な施設において お客様のミッション達成を支援しています。

## AIを活用した未来型インテリジェントオフィス

Bee'ah本社屋 アラブ首長国連邦(UAE) シャルジャ酋長国



環境マネジメント企業であるBee'ah社は、世界のモデルケースとなるような、生産性を最大限に高める未来型のインテリジェントオフィスを建設、持続可能な未来を創造することを目指しています。この新社屋では、IoT、ビッグデータ、クラウド、AI、ニューロ言語プログラミング(NLP)といった先端技術を活用しています。

### エネルギーの効率化

炭素排出量0%に加え、使用水量20%削減、エネルギー使用量5%削減を目標として掲げています。

### 生産性の向上

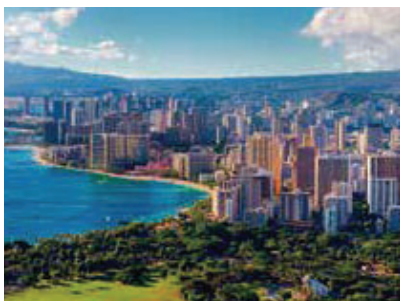
AI技術を活用し、ビル設備管理、セキュリティシステム、人事関連システムが相互接続されています。

### エクスペリエンス向上

テクノロジーを活用し、従業員の満足度を20%向上させます。

## 100%再生可能エネルギーの大学キャンパス

ハワイ大学コミュニティカレッジ 米国 ハワイ州



ハワイ大学コミュニティカレッジはサステイナビリティを重視。現地で100%再生可能エネルギーを生み出し、蓄電する米国初のキャンパスとして米国最大の分散型エネルギープロジェクトを展開しています。当プロジェクトは日除けテント、照明、その他の施設の改良を通して消費エネルギー効率を改善しながら実行されています。

### コスト削減

省エネ改修工事と再生可能エネルギーソリューションにより、8,000万ドルのコスト削減に成功しました。

### 効率性の向上

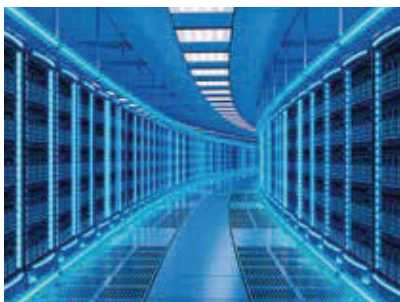
4つのキャンパスでエネルギー使用量平均80%以上削減を達成しました。

### エクスペリエンス向上

サステイナビリティ教育プログラムを提供し、学生の学びをサポートしています。

## グローバル標準のデータセンター

大手ハイテク企業 米国 カリフォルニア州 シリコンバレー



クリティカルな環境下では、高い安全性、信頼性、応答性が欠かせません。当社のセンター・オブ・エクセレンスは最先端のテクノロジー企業と協働し、より迅速な展開、高度なセキュリティ、最先端の冷却システムと防火に特化したシステムを提供します。当社の統合ソリューションは現代、そして未来のデータセンターを支え、お客様の効率性、サイバーセキュリティ、サステイナビリティにおける目標達成を支援します。

### 収益の増加

速度と標準化を優先しながらも最高の運用パフォーマンスを実現し、高い投資利益率を確保します。

### エネルギー効率の改善

業界をリードするHVACテクノロジーにより、エネルギーを最大30%削減し、1.1未満pPUEを達成します。

### セキュリティの強化

サイバーフィジカルセキュリティ統合ソリューションにより、様々なセキュリティリスクから保護します。

## 安全で効率的な空港

ヒースロー空港 イギリス ロンドン



世界で最も忙しい国際空港であるヒースロー空港のミッションは旅行者や職員の安全を確保することです。当社の統合ソリューションはセキュリティを強化し、旅行者の快適な旅と、より費用対効果の高い運用を実現しています。空港全体を管理して安全の守られているエリアへの無許可侵入を防ぎ、空港内の通過地点を通る乗客、訪問者、荷物の流れを管理しています。

### セキュリティの強化

シームレスなアクセス制御で、空港のクリティカルなセキュリティ課題に対応します。

### 生産的な環境

24時間365日旅行者の安全を守り、年間3,000万人に及び乗客の効率的な流れを管理しています。

### 効率的な動線

14のインターロックドアを制御することで国際線と国内線の乗客を分け、安全性を確保しています。

# 日本橋再生計画におけるエネルギーレジリエンスの強化をビルオートメーションシステム「Metasys®」「BilWorks®」で実現支援

日本橋室町三井タワー東京日本橋



日本橋室町三井タワーのオフィスフロアには当社のMetasys®ビルオートメーションシステムが採用され、メーカーの異なる多様なシステムを一元管理しています。また、タワー地下には地域一帯のエネルギー管理を担う日本橋エネルギーセンターがあり、当社の最も堅牢な監視システムであるBilWorks®が採用され、エネルギーの安定供給と災害に強い街づくりに貢献しています。

## 高いエネルギーレジリエンス

ビル全体のCO<sub>2</sub>排出量を年間で5,000トン、一般的なビルと比べて25%削減の目標を掲げます。

## 快適な環境の実現

オープンシステムの活用で各社設備をスムーズに統合し、ビルの資産価値を維持・向上します。

## エネルギーの見える化

テナント様への正確でスムーズな光熱費課金を実現。

# 拡張性が高く省エネで快適なテナントビル

あべのハルカス 日本 大阪



日本一の高さを誇る高層ビル「あべのハルカス」は、メーカーにとらわれず優れた製品を導入し、自由に組み込める拡張性、将来性、柔軟性の高いビルシステムの構築をミッションとしていました。当社はオープンプロトコルを採用した拡張性の高いビルオートメーションシステムを構築し、巨大ビル内での計測ポイントを多く設け、細かなエネルギーの見える化を実現、省エネやCO<sub>2</sub>削減に貢献しました。

## 高いエネルギー効率

ビル全体のCO<sub>2</sub>排出量を年間で5,000トン、一般的なビルと比べて25%削減の目標を掲げます。

## 優れた柔軟性

オープンシステムの活用で各社設備をスムーズに統合し、ビルの資産価値を維持・向上します。

## エネルギーの見える化

計量ポイントを多く設置しデータを日々蓄積。「見える化」を通して省エネ意識を高めます。

## 国内導入実績

### 【大型複合施設】

赤坂サカス  
あべのハルカス  
JPタワー名古屋  
東京ステーションシティ グラントウキョウ  
東京ドームシティ  
東京ミッドタウン  
中之島フェスティバルタワー  
横浜ランドマークタワー  
六本木ヒルズ

### 【商業施設】

表参道ヒルズ  
クルーズ客船「飛鳥II」  
高島屋新宿店  
東京駅一番街(八重洲)  
横浜赤レンガ倉庫1号館、2号館  
横浜ベイクォーター

### 【医療施設】

足利赤十字病院  
介護老人保険施設ヴィラかのや  
群馬県立がんセンター  
兵庫県立はりま姫路総合医療センター  
三楽病院  
東京女子医科大学八千代医療センター  
東京大学(本郷)医学部附属病院  
東北大学医学部附属病院  
富山赤十字病院  
トヨタ記念病院  
横浜市立大学附属病院  
JCHO大阪病院

### 【オフィスビル・庁舎】

有明フロンティアビル  
飯田橋グラン・ブルーム  
茨城県警察本部庁舎  
宇都宮市庁舎  
オムロン(株) 野洲事業所  
金沢区総合庁舎  
ゲートシティ大崎  
新丸の内ビルディング  
電通汐留本社ビル  
水戸市本庁舎  
日本橋三井タワー  
三田ベルジュ  
横浜グランゲート  
讀賣テレビ放送新社屋

### 【教育・文化施設】

江戸東京博物館  
大阪府立中央図書館  
京都水族館  
国土交通省国土交通大学  
国立アイヌ民族博物館  
国立新美術館  
東京都立大学  
専修大学生田キャンパス  
中央大学  
千葉工業大学  
鉄道博物館  
東京都現代美術館  
日本大学法学部  
富士市文化会館  
モード学園コクーンタワー  
モード学園スパイラルタワー

### 【生産・研究施設】

シスメックス株式会社 テクノパーク イーストサイト  
ソニー 御殿山テクノロジーセンター  
電源開発EAGLEプラント  
トヨタ自動車本社テクニカルセンター  
道新総合印刷本社工場  
ヤマザキマザックマニュファクチャリング株式会社 いなべ製作所  
JCRファーマ神戸サイエンスパークセンター

### 【宿泊施設】

エクシブ湯河原離宮  
東京ベイコート倶楽部ホテル&スパリゾート  
マンダリンオリエンタル東京

### 【インフラストラクチャ】

大阪航空局中部空港事務所  
関西国際空港  
JR東京、品川、新横浜、仙台ほか主要駅・駅ビル

### 【コミュニティ施設】

国際展示場ビッグサイト  
埼玉スタジアム2002  
幕張メッセ  
米子コンベンションセンター ビッグシップ

### 【スマートシティ】

柏の葉スマートシティ  
北九州スマートコミュニティ創造事業

### 【データセンター】

デジタルリアリティ 大阪第二センター (KIX11)


# ジョンソンコントロールズは良き企業市民として 持続可能な社会の実現に貢献します

当社は健康的でより持続可能な地球環境を実現すべく、今後20年間で取り組む新たな  
ESG(環境、社会、ガバナンス)目標、SBT(※)およびカーボンネットゼロへの取り組みについて発表しました。  
自社とお客様の二酸化炭素排出量削減には、ビッグデータやAI(人工知能)を活用して建物の  
サステナビリティを最適化する当社のテクノロジーとイノベーションを活用してまいります。


※SBT(Science Based Targets)は、パリ協定(世界の気温上昇を産業革命前より2℃を十分に下回る水準に抑え、また1.5℃に抑えることを目指すもの)が求める水準と整合した、5年~15年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス削減目標のことです。

 デジタル技術を駆使した当社の  
OpenBlueソリューションを  
活用するお客様の  
**年間削減貢献量を  
2030年までに 2倍に**

サステナビリティおよび  
ダイバーシティ目標を経営層の  
業績評価に含め、  
**管理職報酬と  
リンク**    
させ説明責任を求める

新製品の研究開発費の  
**75%**を  
貴校関連の技術革新に投資し、  
持続可能な製品やサービスを開発 


2020年まで  
**カーボンネット  
ゼロ**を達成 

HBCU(米国歴史的黒人大学)と連携し、  
持続可能なビル関連業界の次世代の  
**多様性に富んだ  
リーダーを  
育成する**    
取り組みを開始




当社のグローバル全社の  
**女性管理職比率、  
米国のマイノリティー管理職比率を  
それぞれ  
5年以内に 2倍に**

サステナビリティをサプライヤーの  
業績評価の主要指標と同等のレベルで評価し、  
**サステナビリティ評価の高い  
サプライヤーを優先、**  
サプライヤーに対して排出量削減につながるトレーニングを提供


2040年までに全世界で  
**再生可能エネルギー  
使用率  
100%**を達成 

経営陣の性別、民族性、出身国、能力における  
 **多様性を保つ**

 **サステナビリティについての  
監視を、取締役会が担う**  
(ガバナンス&サステナビリティコミッティー)





サービスが十分に行き届いていない  
市場に注力する取り組みを開始し、  
**女性やマイノリティーが  
運営する事業への支出を拡大**

 「気候関連財務情報開示タスクフォース  
(Task Force on Climate-related  
Financial Disclosures)」の  
指示に沿った非財務報告の実施

 **2030年までに**  
達成するIPCC(気候変動に関する政府間パネル)の  
シナリオに沿ったSBTの最も意欲的な  
**1.5℃目標を設定**

サステナビリティに関するデータを  
 **2002年から  
パブリックに公開し、  
情報の透明性を維持**

# サステナビリティに対する私たちのコミットメント

 <p><b>サステナビリティ</b></p>	<p><b>持続可能な製品とサービスを提供しサステナビリティを促進します</b> 環境や社会に与える影響の大きい製品の25%にライフサイクルデザインを採用</p>					
 <p><b>ピープル</b></p>	<p><b>社会に変化をもたらすべくコミュニティを形成します</b> 2万件のプロジェクトで250万時間のボランティア活動を実施し、国連の持続可能な開発目標を推進</p>					
 <p><b>パートナーシップ</b></p>	<p><b>グローバルでサステナビリティ関連パートナーシップをリードします</b> 影響力を高める当社がリードする少なくとも3つのグローバルパートナーシップにおいて、影響力を強化する</p>					
 <p><b>パフォーマンス</b></p>	<p><b>パフォーマンスを向上してまいります</b> 2017年のベースラインから:</p> <table border="0"> <tr> <td>温室効果ガス 25%強度削減</td> <td>水が重要な 地域での 10%水の 使用量削減</td> <td>製造拠点の内 25%の 埋立廃棄物 ゼロを達成</td> <td>記録可能な 労働災害の 10%削減</td> <td>多様な 調達先の 増加</td> </tr> </table>	温室効果ガス 25%強度削減	水が重要な 地域での 10%水の 使用量削減	製造拠点の内 25%の 埋立廃棄物 ゼロを達成	記録可能な 労働災害の 10%削減	多様な 調達先の 増加
温室効果ガス 25%強度削減	水が重要な 地域での 10%水の 使用量削減	製造拠点の内 25%の 埋立廃棄物 ゼロを達成	記録可能な 労働災害の 10%削減	多様な 調達先の 増加		
 <p><b>ガバナンス</b></p>	<p><b>トップが率先して私たちのコミットメントを体現してまいります</b> 引き続き会社の目標設定や意思決定に、持続可能性を融合させていく</p>					

## グローバル認証 様々な機関より世界的な認証を受けています。



CDP気候変動レポートにおいて  
リーダーシップレベルである  
「A-」の評価を獲得(2023)



ダウ・ジョーンズ  
サステナビリティ・インデックス 認定



エシスフィア社  
「世界で最も倫理的な企業2023」  
16回連続選定



3BLメディア  
「最も社会的責任を果たしている企業」  
2006年以来トップ25社ランクイン



フォーブス誌  
「ダイバーシティに最も優れた米企業」選出(2022)



フォーチュン誌  
「世界を変える企業」選出(2022)



エネルギースター  
Most Efficient 認定



FTSE4Good  
FTSE4Goodインデックス  
FTSEラッセルエンパイロメント  
オポチュニティ100 インデックス 認定



Euronext Vigeo Eiris World 120  
およびU.S.50 インデックス 認定



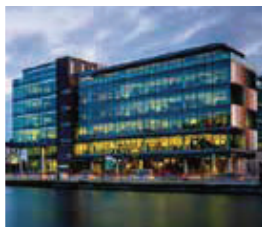
国連グローバル・コンパクト  
Global Compact 100 認定

# Johnson Controls International

**社名** ジョーンソンコントロールズインターナショナルPlc.  
**設立** 1885年  
**売上** 252億米ドル(2022年度)  
**従業員数** 約100,000人  
**上場** ニューヨーク証券取引所(シンボルティッカー JCI)  
**経営陣** ジョージ・R・オリバー(会長兼最高経営責任者)  
 オリビエ・レオネッティ(エグゼクティブバイスプレジデント兼最高財務責任者)  
 マーロン・サリバン(エグゼクティブバイスプレジデント兼最高人事責任者)  
 ジョン・ドノフリオ(エグゼクティブバイスプレジデント兼ゼネラルカウンセル)  
 ケイティ・マクギンティ(バイスプレジデント兼チーフ・サステイナビリティ  
 およびエクスターナル・リレーションズオフィサー)  
 アヌー・ラスニンデ(アジア太平洋地域担当バイスプレジデント社長)

**事業内容** 建物のパフォーマンスを最適化するだけでなく安全性を向上し、快適性を高め、最も重要な成果に結びつけることで人々の生活空間や職場、教育施設からエンタメ施設まであらゆる環境を変革しています。

## 本社



### グローバル本社 アイルランド、コーク

グローバル本社ビルは、アイルランドで最もスマートなビルです。このスマートビルは当社が提供する幅広いビルテクノロジーポートフォリオを実装し、お客様に実際に体感いただくことができます。



### 北米本社 米国ウィスコンシン州

米国ウィスコンシン州グレンデールにある北米本社は、グリーンビル協会のLEEDプラチナ認証を取得する多様性に富んだ省エネ性能の高いグリーンビルとなっており、数多くの賞を取得している顧客向けショーケースプログラムを備えています。



### アジアパシフィック本社 中国、上海

最先端技術を駆使し2017年に竣工した社屋は、自社のソリューションや製品がフルに組み込まれ、エネルギーと水を大幅に節約しながらより快適な環境を実現しており、中国で初めて3つのグリーンビル認証を同時に取得しました。

## 社外認証・受賞

フォーチュン誌が選ぶ「世界でも最も賞賛される企業」に選出(2022年)  
 エシスフィア・インスティテュート「世界でも最も倫理的な企業」に15回選出(2022年)  
 IoTブレイクスルーより会長兼CEOのジョージ・オリバーが2022年IoT CEO of the Yearに選出  
 コーポレートナイツ社が定める「世界でも最も持続可能な100社」にランクイン(2022年)

## GLOBAL

- 1883** ウォーレン・ジョンソン教授が世界初の電気式サーモスタットを発明。室温制御産業を創出
- 1885** ジョーンソン・エレクトリック・サービス・カンパニー設立
- 1901** ウォーレン・ジョンソン、社長に就任
- 1902** 日本の親王邸をはじめ、各国に室温を一定に保つシステムを提供
- 1912** ビル制御事業に経営を特化
- 1924** ビルの稼働時間外に室温を下げる「デュアルサーモスタット」を開発
- 1934** 室内の環境に応じて室温を調整する「ジョンソン・デュオスタット」を開発
- 1940** 株式を店頭公開
- 1956** 空気圧式制御センターを開発。施設内の温度制御装置の全てを1カ所で監視可能に
- 1972** 業界初のビル制御専用ミニコンピュータシステムを発表
- 1974** 社名をジョンソンコントロールズに改称
- 1981** 売上10億ドル突破
- 1990** 「Metasys®」発表
- 2005** ヨーク・インターナショナル社買収
- 2014** 自動車電子部品部門を売却  
エア・ディストリビューション・テクノロジーズ社を買収
- 2015** ジョーンソンコントロールズ日立空調を設立  
ファシリティマネジメント部門をCBREへ売却
- 2016** タイコと統合、自動車シート事業をアディエントとして分社化
- 2018** パワーソリューションズ事業を売却

# Johnson Controls Japan

**社名(商号)** ジョーンソンコントロールズ株式会社  
**設立** 1971年6月1日  
**従業員数** 約1,300人(2023年3月現在)  
**代表取締役** 社長 吉田 浩  
**事業内容** 建物のライフサイクルを通じた効率化を促進する中央監視、自動制御機器、空調冷熱機器、冷凍機、セキュリティシステムの設計、施工、保守、ならびに運用コンサルティングを通してスマートビル・スマートシティの実現を支援しています。



## JAPAN

1971

■ 1971 麹町ジョーンソンコントロールズ設立



1985

■ 1985 日本ジョーンソンコントロールズに社名変更

1989

■ 1989 横河ジョーンソンコントロールズに社名変更

2002

■ 2002 ジョーンソンコントロールズに社名変更

2005

■ 2005 笹塚に本社移転



2021

■ 2021 日本法人設立50周年

### ■ 所在地

本社  
〒151-0073  
東京都渋谷区笹塚1-50-1

東関東支店  
〒261-7124  
千葉県美浜区中瀬2-6-1

広島支店  
〒730-0037  
広島市中区中町7-22

北海道支店  
〒060-0034  
札幌市中央区北四条東2-8-2  
マルイト北4条ビル3階

横浜支店  
〒231-0005  
横浜市中区本町3-30-7

九州支店  
〒812-0039  
福岡市博多区冷泉町4-20

東北支店  
〒980-0021  
宮城県仙台市青葉区中央4-2-16

名古屋支店  
〒450-0003  
名古屋市中村区名駅南1-24-30

沖縄営業所  
〒904-0102  
沖縄県中頭郡北谷町伊平411-3

北関東支店  
〒330-0845  
さいたま市大宮区仲町2-65-2

大阪支店  
〒545-6027  
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43  
あべのハルカス27階

神戸事業所  
〒651-2113  
神戸市西区伊川谷町有瀬1136-1

### 営業所

- ・ 帯広営業所
- ・ 青森営業所
- ・ 北東北営業所
- ・ 秋田営業所
- ・ 山形営業所
- ・ 南東北営業所
- ・ 郡山営業所
- ・ 水戸営業所
- ・ つくば営業所
- ・ 宇都宮営業所
- ・ 高崎営業所
- ・ 新潟営業所
- ・ 富山営業所
- ・ 北陸営業所
- ・ 甲府営業所
- ・ 長野営業所
- ・ 静岡営業所
- ・ 浜松営業所
- ・ 京滋営業所
- ・ 山陰営業所
- ・ 神戸営業所
- ・ 山口営業所
- ・ 四国営業所
- ・ 松山営業所
- ・ 鹿児島営業所

### サービスセンター

- ・ 函館サービスセンター
- ・ 旭川サービスセンター
- ・ 都心湾岸サービスセンター
- ・ 多摩サービスセンター
- ・ 大阪中之島サービスセンター
- ・ 京滋サービスセンター
- ・ 泉南サービスセンター
- ・ 神戸サービスセンター
- ・ 長崎サービスセンター
- ・ 熊本サービスセンター
- ・ 豊田サービスセンター
- ・ 岡山サービスセンター
- ・ オフィス
- ・ 印西オフィス

ジョンソンコントロールズはお客様の頼れるパートナーとして、  
お客様のミッションを自らのものとして協働いたします。

より良い治療環境、より学びやすい教育環境、

よりつながるスマートシティの実現などといった

お客様のゴールにあわせて、私たちの深い専門性、先進の技術、

そして世界クラスの製品でサポートします。

詳しくは当社のウェブサイト、Facebook、Twitterをご覧ください。

ウェブ



Facebook



Twitter



The power behind **your mission**



商標について

・Metasys<sup>®</sup>、YORK<sup>®</sup>、SABROE<sup>®</sup>、Frick<sup>®</sup>は米国ジョンソンコントロールズインターナショナルの登録商標です。

・BACnet<sup>®</sup>はASHRAEの登録商標です。

その他本ドキュメントに記載の社名および商品名は各社の商標または登録商標として使用されている場合があります。

© 2023 Johnson Controls, K.K.

JP: PUBL-9056-JP (2303) Printed in Japan (PN)